

【NEWS RELEASE】

2018年11月15日

各 位

株式会社三井住友銀行

上新電機株式会社に「ESG/SDGs評価融資」を実施

株式会社三井住友銀行（頭取 CEO：高島 誠）は、上新電機株式会社（代表取締役社長：中嶋 克彦）に対し、「ESG/SDGs評価融資」を実施いたしました。

「ESG/SDGs評価融資」は、株式会社三井住友銀行と株式会社日本総合研究所（代表取締役社長：淵崎 正弘）が作成した独自の評価基準に基づき企業の ESG（ 1）側面の取組や情報開示、SDGs（持続可能な開発目標）（ 2）達成への貢献を評価し、取組や情報開示の適切さについての現状分析、今後の課題、課題への取組事例などを還元させていただく融資商品です。

今回の上新電機株式会社に対する評価結果は、「顧客に対する誠実さ」、「環境配慮型の製品・サービスにおける取組」、「企業理念・サステナビリティへのコミットメント」において非常に高い水準であると判断されました。企業経営において大変優れた ESG 側面の取組と情報開示を実施されており、また、事業を通じた SDGs 達成への高い貢献意欲をお持ちであることから、最上位評価の取得となりました。

ESG 側面の取組、情報開示では、以下の点等が評価されました。

顧客への「まごころサービス」の内容を外部環境にあわせて毎年充実させ、2014 年から初の「製品安全対策ゴールド企業」として経済産業省に認定されるなど外部ステークホルダーに高く評価されている点

「環境配慮型のビジネス・フロー」を開発し、店舗における環境配慮の徹底、節電・節水効果の高い製品販売、修理・リユース・リサイクルに関するサービスの充実に努めておられる点

CSR（企業の社会的責任）委員会では毎年決定する CSR アクションプランについて、個々の取組と SDGs のターゲットとの関連性を分析するなどし、事業を通じた CSR の徹底が SDGs に貢献すると確信をもって取り組んでおられる点

加えて、事業を通じて、SDGs が示す「目標 12 つくる責任 つかう責任」、「目標 11 住み続けられるまちづくりを」等の達成に向けて明確な意欲をお持ちです。

三井住友銀行では、「ESG/SDGs評価融資」により、お客さまの ESG/SDGs への取組を、金融を通じて支援してまいります。

<ご参考>

1 ESGとは

ESGとは環境（Environmental）、社会（Social）、企業統治（Corporate Governance）の頭文字を取ったものです。いずれの側面も企業が事業活動を展開するにあたって配慮や責任を求められる重要課題として考えられています。

2 SDGsとは

Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称。国連総会で採択された、新興国だけでなく先進国等あらゆる国と地域が、貧困や平等、教育、環境等、「誰も取り残されない世界」の実現を2030年までに目指す17の目標と169のターゲットのことです。

以 上

このニュースリリースは、投資や勧誘を推奨することを目的としたものではありません。